

第17回高松地区中学校新人体育大会ソフトボール競技要項

- 1 目 的 本大会は、中学校教育の一環として、中学生に広くスポーツ実践の機会を与え、体力・技能の向上とスポーツマンシップの高揚を図り、心身とも健全な中学生を育成する。
- 2 主 催 高松地区中学校長会
高松市教育委員会・三木町教育委員会・直島町教育委員会
高松地区中学校体育連盟
- 3 主 管 高松地区中学校体育連盟ソフトボール競技部
- 4 会 場 高松市西部運動センター
- 5 期 日 令和7年10月4日（土）・5日（日）
※予備日10月11日（土）・12日（日）
- 6 参加資格 (1) 学校部活動においては、高松地区内の中学校1・2年生に在籍する生徒であること。
(2) 地域クラブ活動においては、高松地区中学校体育連盟が定めている「高松地区体育連盟主催大会への地域クラブ活動の参加規程」を遵守している団体であること。
- 7 競技役員

競技委員長	赤阪篤史
競技副委員長	茶園奈緒美 井川 史郎
運営委員長	長町秀和
運営副委員長	川田利明
審判長	佃芳彦
記録長	小比賀英俊
副審判長	牟礼一博 片山司郎
審判員	高松市ソフトボール協会所属審判員・記録員
記録進行	佐野仁美
救 護	寺上裕美（4日）氏部春菜（5日） 寺上裕美（11日）氏部春菜（12日）
補助員	各中学校生徒
- 8 競技種目及び人員
(1) 参加生徒数 9名～18名
(2) 選手18名（スコアラー1名）、学校長、引率教員、監督1名、コーチ1名とする。
(3) 高松地区大会に関わる合同チーム編成規定による合同チームの参加を認める。
- 9 規 定
(1) 3回以後は15点、4回以後は10点、5回以降は7点差の生じた時は、コールドゲームとして打ち切る。
(2) 7回を終わって勝敗の決しない時は、タイブレーカーを適用する。
(3) 使用球は、公認3号ボール、バットは、公認3号バットを使用すること。
(4) 投手投球距離は、女子12.19m、男子14.02mとする。
(5) ベンチは番号の小さいほうを1塁側とし、選手18名（内スコアラー1名）、学

校長、引率者及び部長、監督、コーチとする。

(6) ユニホームナンバーは選手 1 ～99番、主将10番、監督30番、コーチは31番とする。

(7) 金属スパイクは禁止する。打者、走者、次打者、ベースコーチはヘルメットを着用する。

(8) 各チームは、試合開始 1 時間前に集合し、フィールドイングは 5 分以内とする。

(9) 捕手は、ヘルメット、スロートガード付マスク、プロテクター、レガースを着用する。

(10) その他 2 0 2 5 年日本ソフトボール協会オフィシャルルールによる。

(11) ベンチにコーチ、引率教員がいる場合のみ、どちらか一方のランナーコーチボックスに監督、コーチが入ることができる。

10 運営委員研修会 令和 7 年 9 月 1 9 日（金） 1 5 時 3 0 分～ 高松市立山田中学校

11 参加申込 令和 7 年 9 月 2 6 日（金）までに高松地区中学校体育連盟事務局
(takamatsu-t-c@me.pikara.ne.jp) メールで提出

12 そ の 他 (1) 大会中の事故については、独立行政法人日本スポーツ振興センター法の規定を適用する。ただし、地域クラブ活動から参加している選手については、チームが独自に加入している保険を適用する。
(2) 申込書にある個人情報の取り扱いについては、生徒・保護者に確認すること。
(3) 大会参加を予定している学校は、男女とも 9 月 5 日（金）までに、協和中学校 佐野仁美 教諭まで、その旨を連絡すること。